

押小だより

てんしんらんまん

天真爛漫



令和6年1月12日
さくら市立押上小学校
令和5年度 第14号
文責：仁平 博幸

今年も笑顔と幸せがあふれる年になりますように

本年も、昨年同様、どうぞよろしくお願いいたします。今年は辰年ですので、子どもたちも先生もさまざまな力を付けて、「昇り龍」のごとく、ぐんぐん上昇していく年となることを願っています。

1月9日の第2学期後半の始業日には、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。年末年始のさまざまな体験やいろいろな人との関わりを通じて、子どもたちは心と体にエネルギーを蓄え、走り始めます。我々教職員一同、新たな気持ちで子どもたちと向き合い、子どもたちを「上昇」させ、さらなる成長のために、努力していく所存です。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ、今年も引き続き、子どもたちの応援と学校へのご協力をよろしくお願いいたします。あわせて、皆様にとって、今年も笑顔と幸せがあふれる一年となることを願っております。今年もよろしくお願いいたします。(仁平博幸)



本校の伝統「松の実賞」

…それは今から49年前、昭和50年に始まりました

今年度も6回の表彰を予定している「松の実賞」は、以前に学校便りでもご紹介しましたように、子どもたちのよさを表彰するもので、一人一人のよさを認め、育て、伸ばすこと、そして自己実現の喜びを経験させ、自尊感情を高める目的で行っています。年間に全児童を表彰します。これは「どの子にもその子ならではのよさがある」という考えで実施しているものです。

さて、先日、校長室の棚を整理していたところ、昔のPTA広報紙「まつのみ」が綴られたものがありました。中を見ていくと、第66号（昭和50年7月19日発行）に、「松の実賞」を始めたことが書かれているのを見つけました。そこには、当時の学校・校長先生の思いや願いが記されていました。



○右が1面（オモテ）、左が2面（ウラ）です。大きさはB4版、手書きの文面です。味のある手書きのイラストもいいですね。

※校長先生のお名前以外の教職員名や保護者名、児童名はマスキング処理をしています。

1面にあります、当時の野中徳次校長先生（第23代校長）が記した「松の実賞」に関する文面をご紹介します。（当時は、押上地区の旧校舎でした。）

「松の実」のように

学校長 野中 徳次

日本中の学校でも珍しい、十数本の大きな松の群に見守られながら、本校の子どもたちは、楽しく生き生きと学習に運動に励んでおります。

本校では八年間不変の教育目標を掲げてきました。

- (1)健康でがんばりのきく子
- (2)進んで勉強し最後までやりぬく子
- (3)正しいことに進んで力を合わせる子
- (4)かげひなたなく喜んではたらく子
- (5)礼儀正しくきまりを守る子

本年度は、この五つの具体目標の統一目標として「めあてに向かってがんばる子」を設定しました。

長い年月、風雪に耐えてきた老松を仰ぐにつけ、本校の子どもたちが、元気に楽しい学校生活をするとともに、時には苦しみにも耐えてもがんばりぬく心を育てるとともに、松の実のように子どもたちが、助け合い、励まし合って、めあてに向かってがんばることを念願としたものです。

○めあてに向かってがんばった子

○松の実のように協力し合った子

を励ますため、本年から校内表彰を実施することになり、一学期末に第一回の表彰が行われる予定です。「松の実賞」と名付け、受賞者名は一覧にして、長く保存することになっております。

今でも、「松の実賞」では、「努力」（自己の向上のために）、「奉仕」（学校や集団のために）、「親切」（友達のために）の3つの視点を基本に、めあてに向かって努力している子、友達と学習や運動にがんばっている子など、いろいろな子どものよさを表彰しています。

昭和50年（1975年）から始まったこの「松の実賞」は、今年度で49年間続いていることになります。2014年の今年は「松の実賞」が50年目を迎えます。受賞者名一覧は残念ながら見当たらないのですが、この「松の実賞」は間違いなく本校の特色ある活動であり、子ども一人一人を尊重し、大切にしたい、すばらしい取り組みであると思っています。

改めて、このような賞を創設いただいたこと、また長年、この伝統が引き継がれていることに感謝するとともに、その重みも感じています。今後も、学校全体で、子ども一人一人のよさを見出し、磨いて輝かせ、「一人一人が主人公の学校」そして「みんなが幸せを感じる学校」となるよう努めていきたい。新しい年を迎えた今、そのように思っているところです。

◎紹介していなかった12月の学校の様子をお知らせします。

12月12日（火）

○さくら市学力調査（全学年）

さくら市内の全小中学校・全学年を対象とした学力調査です。国語と算数の問題に挑戦しました。最後まであきらめず、全力で取り組みました。結果はいかに…



12月15日（金）

○感謝の集い（全学年）

日頃お世話になっている方々にお越しいただき、子どもたちから感謝のメッセージとダンスのプレゼントをしました。今後も、子どもたちのためによろしくお願いいたします。



押上小がこんな学校に…

「一人一人が主人公の学校」

「みんなが幸せを感じる学校」

「『また明日ね』と

笑顔で帰れる学校」

※学校ホームページも、よろしければアクセスください。

